

令和3年度 12月補正予算（案）の概要について

令和3年11月30日
総務部

1. 補正予算の概要

今回の補正予算は、給与費の補正のほか、行政組織再編に係る庁舎改修をはじめ、「第2次潟上市総合計画後期基本計画」に基づく事業、公共事業等について計上する。

2. 予算の規模

(単位：千円)

一般会計	補正前の 予算額	補正額	補正後の 予算額
一般会計（第8号）	15,468,928	700,327	16,169,255
特定財源		236,898	
国庫支出金		56,567	
県支出金		33,431	
地方債		146,900	
一般財源		463,429	
地方交付税		192,444	
繰越金		391,467	
諸収入		5,018	
地方債（臨財債）		125,500	

(単位：千円)

特別会計・企業会計	補正前の 予算額	補正額	補正後の 予算額
国民健康保険事業特別会計（第2号）	3,422,202	10,267	3,432,469
後期高齢者医療特別会計（第2号）	355,137	70	355,067
介護保険事業特別会計（第3号）	4,057,745	260	4,057,485
保険事業勘定	4,048,698	260	4,048,438
サービス事業勘定	9,047		9,047
水道事業会計（第3号）	891,072	246	891,318
収益的支出	592,584	246	592,830
資本的支出	298,488		298,488
下水道事業会計（第2号）	1,785,982	48	1,785,934
収益的支出	1,086,490	48	1,086,442
資本的支出	699,492		699,492

3. 補正予算の主な内容

一般会計

(単位：千円)

款項目	担当部署	事業名	予算額	事業の概要
1 全般		人件費	21,537	給与改定及び実績見込みに基づき、給与費を補正する。
		議員人件費	5,484	議員異動分(退職等)：報酬 3,232千円、期末2,252千円
		職員人件費 (再任用職員含む)	9,593	給料 1,871千円、職員手当等 9,800千円、共済費2,078千円 児童手当(扶助費)150千円を含む
		特別会計繰出金 (職員人件費分)	204	国保126千円、介護 260千円、後期 70千円
		会計年度任用職員人件費	6,256	最低賃金改定分、期末手当率改定分等 報酬 4,841千円、期末手当 1,567千円、社会保険料152千円
2 2.7.1	企画政策課	潟上市特産品開発準備事業	3,190	アフターコロナを見据え、地場産品の掘り起こしや磨き上げ、ECサイト事業等の販路拡大支援に向けた準備を行うため、事前調査を行う。
3 2.1.5	財政課	行政組織再編に係る庁舎改修	15,938	新年度の行政組織再編に伴い、先行して庁舎の部分改修や新部署の備品整備を行う。
4 2.1.17	財政課	財政調整基金積立	464,236	地方財政法第7条により、実質収支(928,472千円)の1/2を積み立てる。
5 2.1.17	財政課	過疎地域持続的発展基金積立	16,900	過疎地域持続的発展計画に位置付けた基金を活用するため、条例を制定し積立を行う。
6 3.1.1	社会福祉課	福祉灯油購入費助成事業	28,457	灯油価格高騰による市民生活への影響を抑えるため、住民税非課税世帯等に対し、冬季採暖に必要な灯油購入費用の一部を助成する。 対象世帯：市内在住の住民税非課税世帯及び生活保護世帯(4,500世帯) 助成額：1世帯あたり6千円
7 3.1.2	社会福祉課	介護給付費・訓練等給付費	44,958	居宅介護、重度訪問介護の利用者増加による実績見込みの増
8 4.1.4	健康推進課	健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業	2,882	健(検)診結果等の様式の標準化整備事業 健康診査等の実施機関から提出される結果を標準的な電磁的記録の形式により受け取れるよう、健康管理システムの改修を行う。 補助率：1/2 健(検)診情報連携システム整備事業 健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、健康管理システムの改修を行う。 補助率：2/3
9 6.1.3	産業課	雪害対策緊急支援事業費補助金	11,793	6月の降雪を受けて、R2.12.14以降の大雪等被害に対する支援事業の事業対象を拡大し、降雪被害を受けた果樹農家に対しても施設復旧・生産資材等の経費の一部を助成する。 補助対象者：42人 補助率：県1/2、市1/6

一般会計

(単位：千円)

款項目	担当部署	事業名	予算額	事業の概要
10 6.1.3	産業課	農業振興関係補助金	8,956	<p>(新)低コスト技術等導入支援事業費補助金 4,000千円</p> <p>アフターコロナを見据えた競争力強化のため、スマート技術等を活用した低コスト化に必要な機械・設備の導入等に対して助成する。 補助対象者：1人、補助率：県10/10(事業費の1/2)</p> <p>新時代を勝ち抜く！農業夢プラン応援事業 1,909千円</p> <p>収益性の高い農業経営を目指すため、担い手が経営発展プランに基づき導入する施設・機械に対し助成する。 補助対象者：1人、1法人、補助率：県1/3、市2/10</p> <p>農地集積協力金交付事業 2,747千円</p> <p>農地を有効に活用するため、経営転換やリタイアする農業者が農地バンクに農地を貸し付ける際に協力金を交付する。 補助対象者：13人、補助率：県10/10</p> <p>農業経営確保・育成支援事業費補助金 300千円</p> <p>農業法人の確保・育成支援のため、設立間もない法人に事務費等を助成する。 補助対象者：1法人、補助率：市10/10</p>
11 8.2.2	都市建設課	社会資本整備総合交付金事業	20,517	上北野線改良事業 (追加配分による増工のため) ・事業内容 積算資料作成委託、道路改良工事
12 8.2.2	都市建設課	道路メンテナンス事業	7,000	干拓3号橋補修工事(追加執行分による増工のため)
13 10.2.1 10.5.1	学校教育課	追分小学校児童・学級数増対応事業	2,505	新年度の追分小学校の児童・学級数増に対応するため、学校備品等を購入する。
14 3.2.4	幼児教育課	広域入所委託料・特定保育施設運営費負担金	14,271	私立保育所・認定こども園等の入所者数増による実績見込みの増
15 3.2.4	幼児教育課	若竹幼児教育センター空調設備改修事業	88,534	若竹幼児教育センター(認定こども園)の空調設備改修工事を行う。 ・事業内容 工事監理委託、空調設備改修工事 【繰越明許費】 実施設計委託料は9月補正予算計上済

特別会計・企業会計

(単位：千円)

会計	担当部署	会計名	予算額	事業の概要
1 特別	市民課	国民健康保険事業特別会計	10,267	職員人件費126千円、会計年度任用職員人件費 32千円、前年度国県支出金返還金 10,173千円
2 特別	市民課	後期高齢者医療特別会計	70	職員人件費
3 特別	長寿社会課	介護保険事業特別会計	260	職員人件費 181千円、会計年度任用職員人件費 79千円
4 企業	上下水道課	水道事業会計	246	職員人件費
5 企業	上下水道課	下水道事業会計	48	職員人件費

繰越明許費(一般会計)

(単位：千円)

款項目	担当部署	事業名	予算額	事業の概要
1 3.2.4	幼児教育課	若竹幼児教育センター空調設備改修事業	88,534	工事監理委託、空調設備改修工事